

一日も早い復興を願います

義援金100万円をソロモン諸島国へ送金



町長に義援金や録音テープなどを手渡す阿久比中学の生徒代表

皆さまの善意を ソロモン諸島国へ届けました



町民の皆さまにご協力いただいた「ソロモン諸島沖地震災害義援金」が100万円にもなりました。

早速、皆さまの温かい善意を、遠く海を隔てた南洋の島国の方々へ届けました。ご協力ありがとうございました。町民の皆さまとともにソロモン諸島国の一日も早い復興を願いたいと思います。

阿久比町長

～中学生からのソロモン諸島国へ送ったメッセージ～

私たちは2005年7月13日に愛知万博で行われた「ソロモン諸島国ナショナルデー」にソロモン諸島国歌をみんなで合唱した阿久比町の小学校児童です。

あれから2年が経過し現在中学2年生です。

今年4月2日ソロモン諸島国で大地震が発生し、大きな被害が出ているとテレビのニュースで知りました。現在はどのような状況でしょうか。とても心配です。

阿久比町では復興を願って町内で募金活動を始めました。

私たちが、学校で募金をしました。

また、ソロモン諸島国が一日も早く復興し、皆さんが笑顔を取り戻してもらえるために、私たちに何ができるだろうかとみんなで話し合いました。その結果、あの万博会場で歌った美しいメロディのソロモン諸島国歌をもう一度歌って、被害に遭った皆さんにも聴いてもらおうと考えました。万博の次の日には、ソロモン諸島国の皆さんが学校に来て、歌や踊りを披露してくれましたね。ソロモン諸島国の人たちとの交流は私たちの一生忘れられない思い出です。

皆さんが元気になってもらえるように、心を込めて歌いました。どうぞ聴いてください。

阿久比中学二年五組では一年「愛知万博ソロモン諸島国ナショナルデー」の会場で合唱(当時小学六年生)したソロモン諸島国歌を再び合唱してテープに録音しました。五月二十四日、生徒会と二年五組の代表が町長室を訪れ、「録音テープを聴いてもらい、被災地の皆さんに元気になってもらいたいので、義援金と一緒に送ってください」と町長に激励の手紙などと一緒に手渡しました。中学生からの贈り物は「義援金と一緒に、町から五月三十一日ソロモン諸島国へ送付しました。」

ありがとうございました

団体名など(敬称略)	義援金(円)
町内募金箱設置場所(8カ所)	107,547
東部小学校	11,605
英比小学校	27,206
草木小学校	10,448
南部小学校	38,904
阿久比中学校	90,072
阿久比ライオンズクラブ	42,177
阿久比町文化協会	60,000
あぐいくらしの会	10,500
更生保護女性会	10,000
阿久比町議会議員互助会	150,000
阿久比町費	105,000
匿名者	336,541
義援金合計額	1,000,000

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
 ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
 歴史と伝統を守り、教養を高めます。
 スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
 オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
 ボランティア活動に、すすんで参加します。